

令和5年度 (2023年度) 伊丹市の体力の現状と対策

～「令和5年度全国体力・運動能力調査運動習慣等調査」結果より～
 令和6年(2024年)1月
 伊丹市教育委員会

※令和2年度は新型コロナウイルスの影響により中止。

I 伊丹市の現状

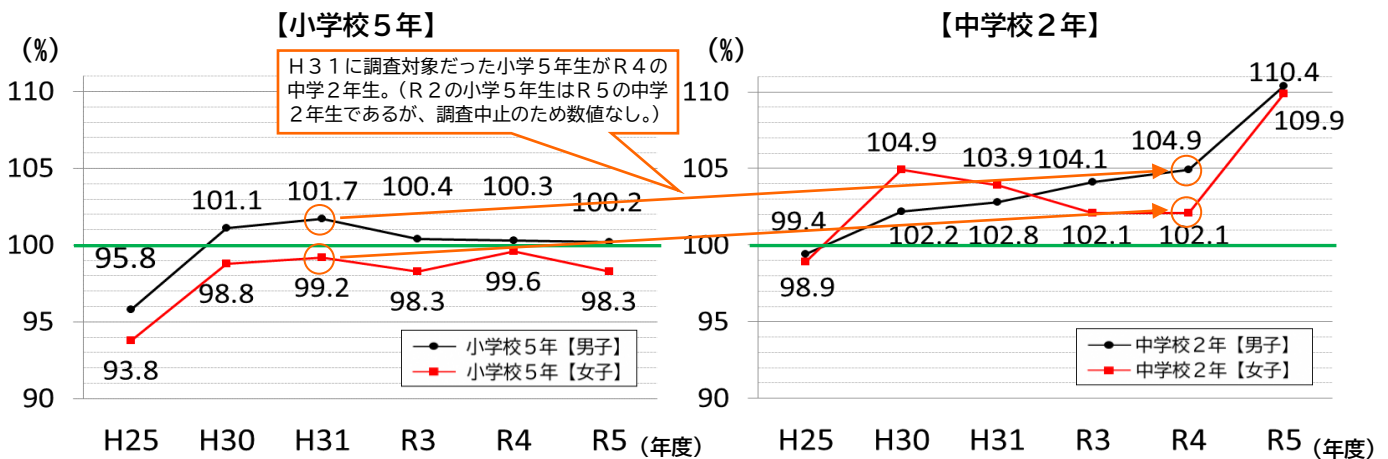
1 体力合計点

	小5男子	小5女子	中2男子	中2女子
伊丹市	52.70	53.35	45.63	51.89
全国	52.59	54.28	41.32	47.22
差	0.11	▲ 0.93	4.31	4.67

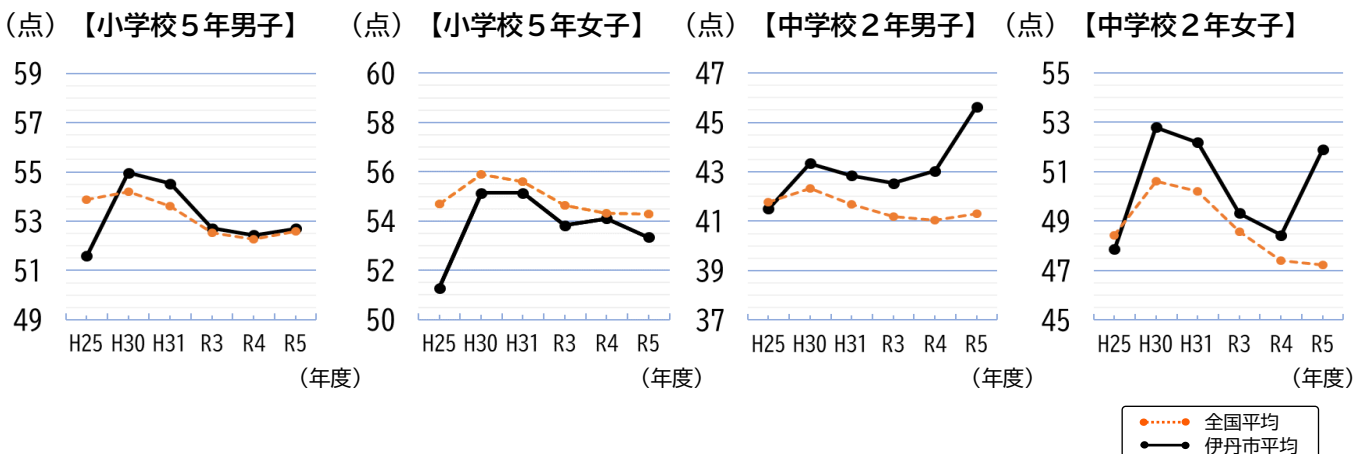
※ 握力、50m走など8種目の数値を点数化し、その合計点(80点満点)で体力合計点として算出。

2 体力合計点の経年変化

※ 全国平均を100とした指数で算出



3 校種別・男女別の経年変化

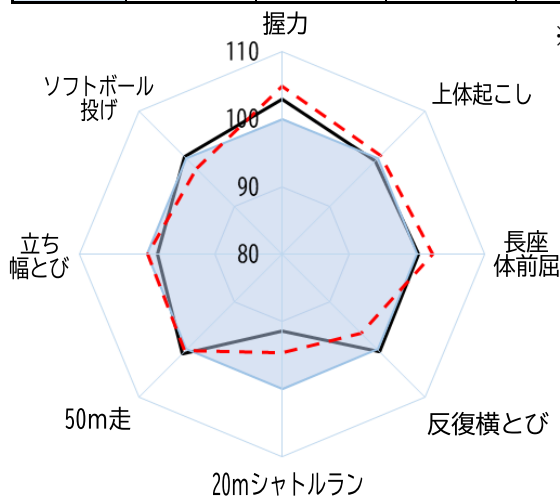


II 校種別の状況

1 小学校5年男子

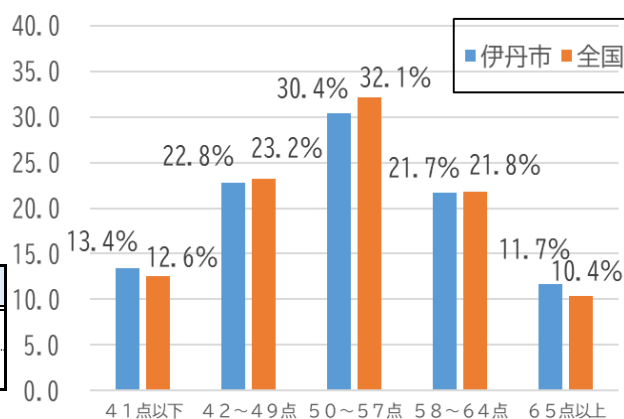
(1) 実技8種目及び体力合計点

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール 投げ (m)	体力合計点 (点)
伊丹市	16.60	18.89	34.03	40.80	42.92	9.40	148.84	20.61	52.70
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
差	0.47	▲ 0.11	0.05	0.20	▲ 4.00	0.08	▲ 2.29	0.09	0.11



※左記のレーダーグラフは、「令和5年度全国平均」を100%として表しています。

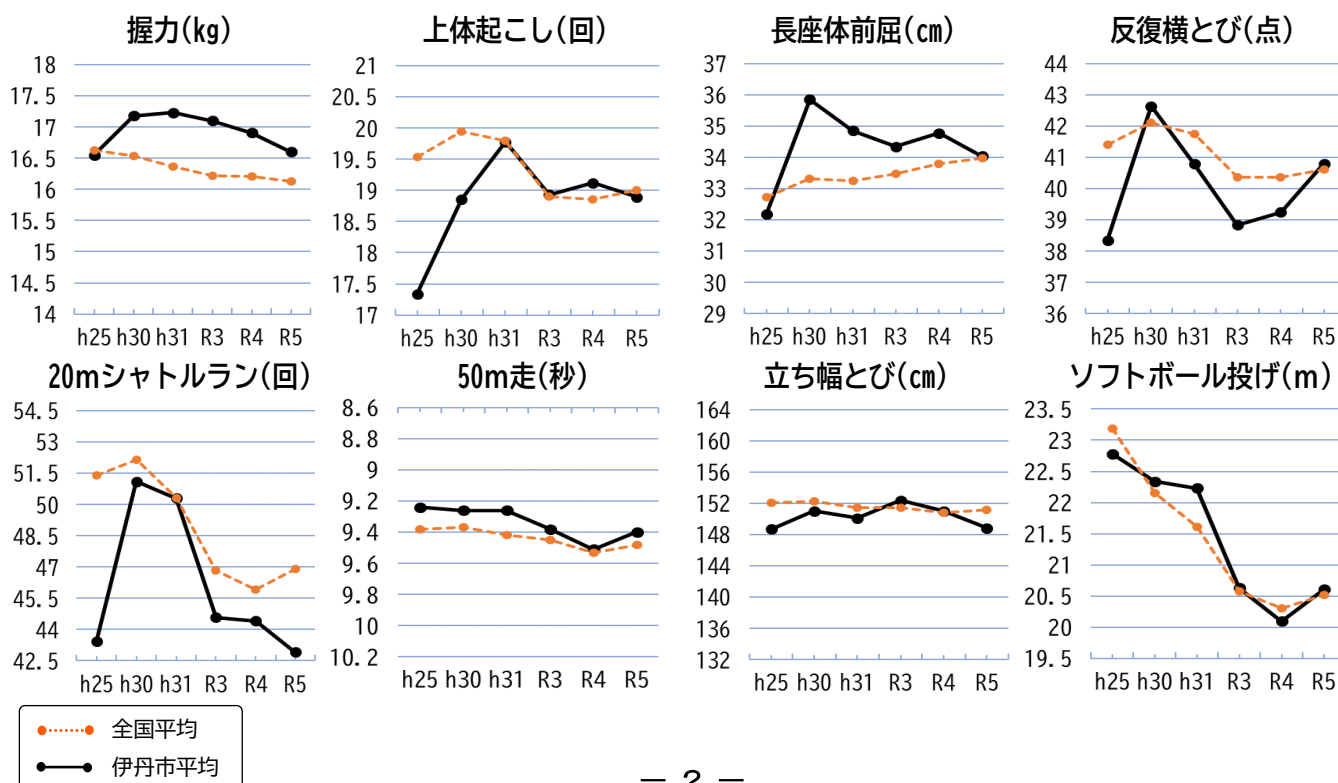
※体力合計点の分布状況



(2) 総合評価における分布状況

	41点以下	42~49点	50~57点	58~64点	65点以上
伊丹市	13.4%	22.8%	30.4%	21.7%	11.7%
全国	12.6%	23.2%	32.1%	21.8%	10.4%

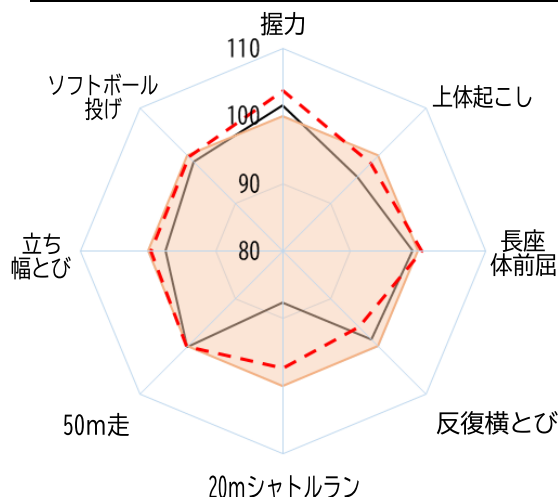
(3) 種目別経年変化



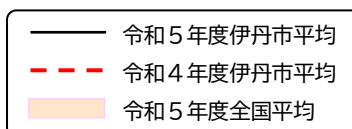
2 小学校5年女子

(1) 実技8種目及び体力合計点

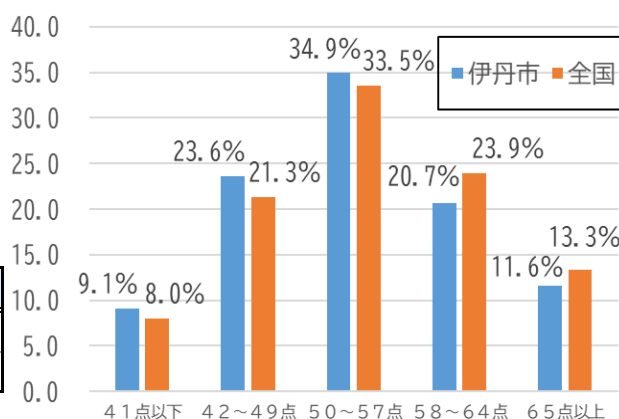
	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール 投げ (m)	体力合計点 (点)
伊丹市	16.25	17.24	38.15	38.15	32.26	9.70	140.62	13.05	53.35
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28
差	0.24	▲ 0.81	▲ 0.30	▲ 0.58	▲ 4.54	0.01	▲ 3.67	▲ 0.17	▲ 0.93



※左記のレーダーグラフは、「令和5年度全国平均」を100%として表しています。



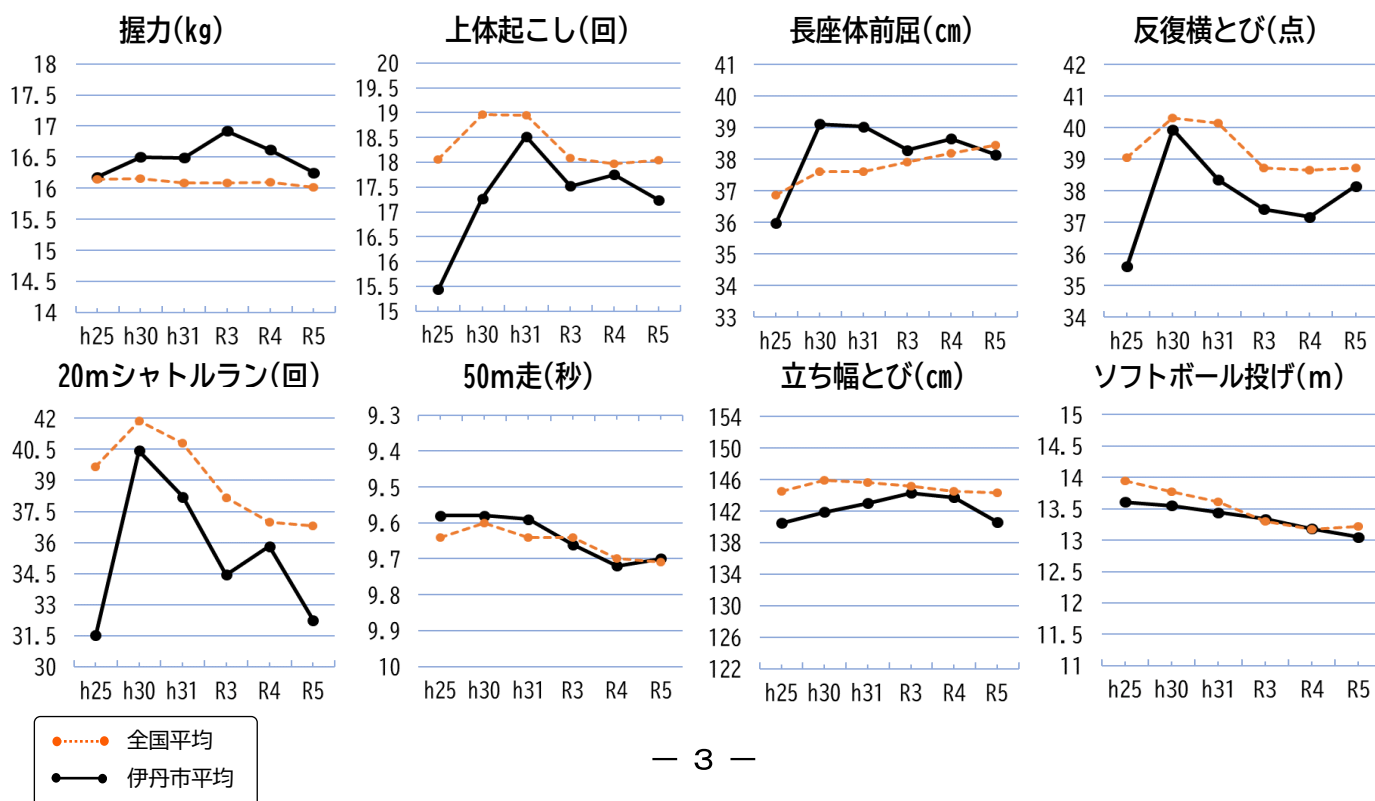
※体力合計点の分布状況



(2) 総合評価における分布状況

	41点以下	42～49点	50～57点	58～64点	65点以上
伊丹市	9.1%	23.6%	34.9%	20.7%	11.6%
全国	8.0%	21.3%	33.5%	23.9%	13.3%

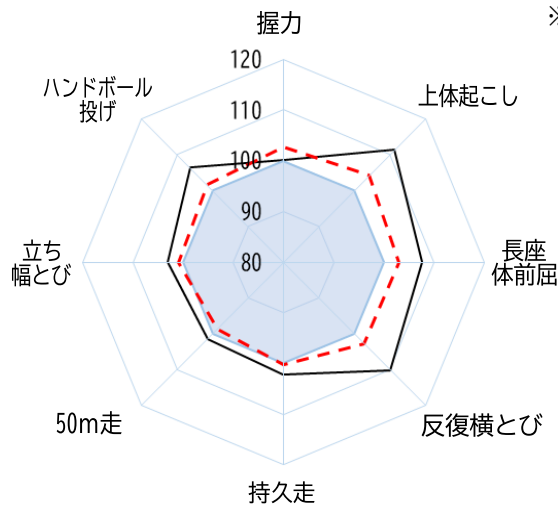
(3) 種目別経年変化



3 中学校2年男子

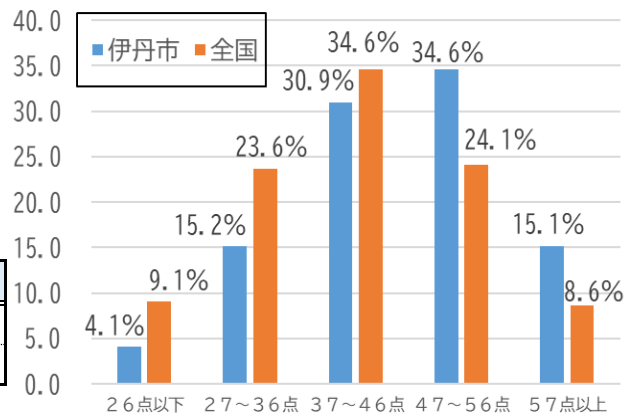
(1) 「実技8種目」及び「体力合計点」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ (m)	体力合計点 (点)
伊丹市	29.07	28.73	47.56	56.45	399.91	7.90	203.12	21.69	45.63
全国	29.02	25.82	44.16	51.22	409.02	8.01	197.02	20.40	41.32
差	0.05	2.91	3.40	5.23	9.11	0.11	6.10	1.29	4.31



※左記のレーダーグラフは、「令和5年度全国平均」を100%として表しています。

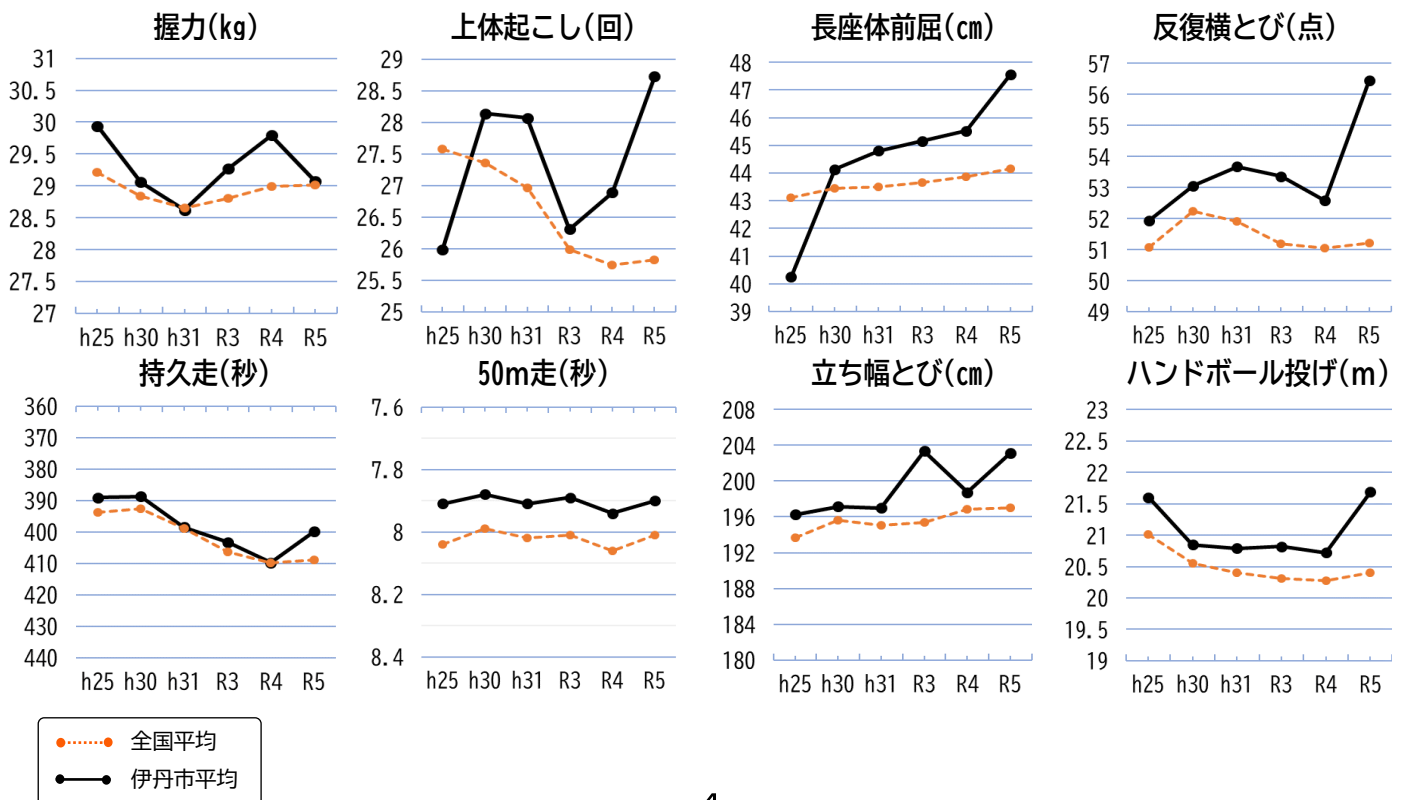
※体力合計点の分布状況



(2) 総合評価における分布状況

	26点以下	27~36点	37~46点	47~56点	57点以上
伊丹市	4.1%	15.2%	30.9%	34.6%	15.1%
全国	9.1%	23.6%	34.6%	24.1%	8.6%

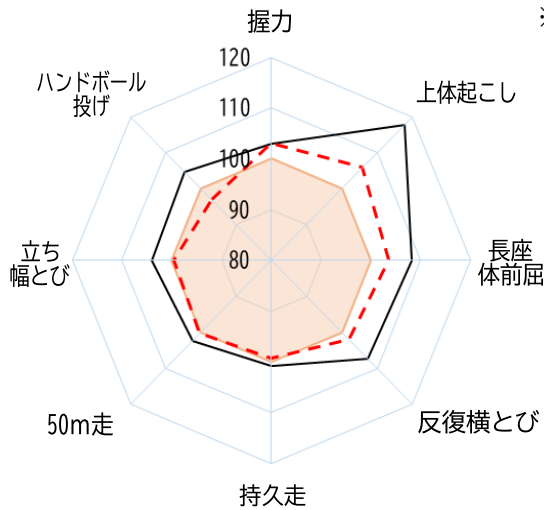
(3) 種目別経年変化



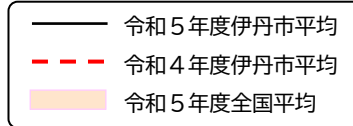
4 中学校2年女子

(1) 実技8種目及び体力合計点

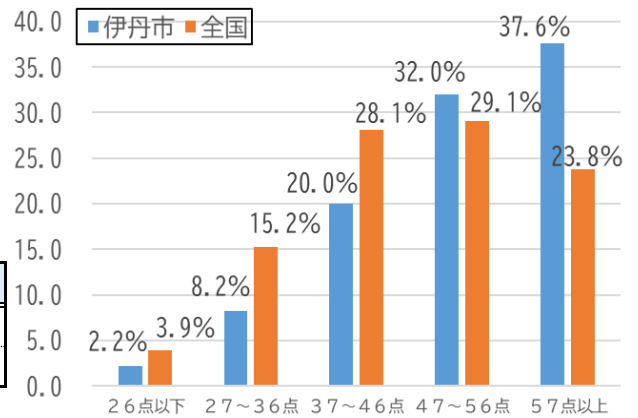
	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ (m)	体力合計点 (点)
伊丹市	23.83	25.47	50.04	49.03	304.09	8.73	173.08	13.02	51.89
全国	23.15	21.62	46.27	45.65	306.26	8.95	166.34	12.43	47.22
差	0.68	3.85	3.77	3.38	2.17	0.22	6.74	0.59	4.67



※左記のレーダーグラフは、「令和5年度全国平均」を100%として表しています。



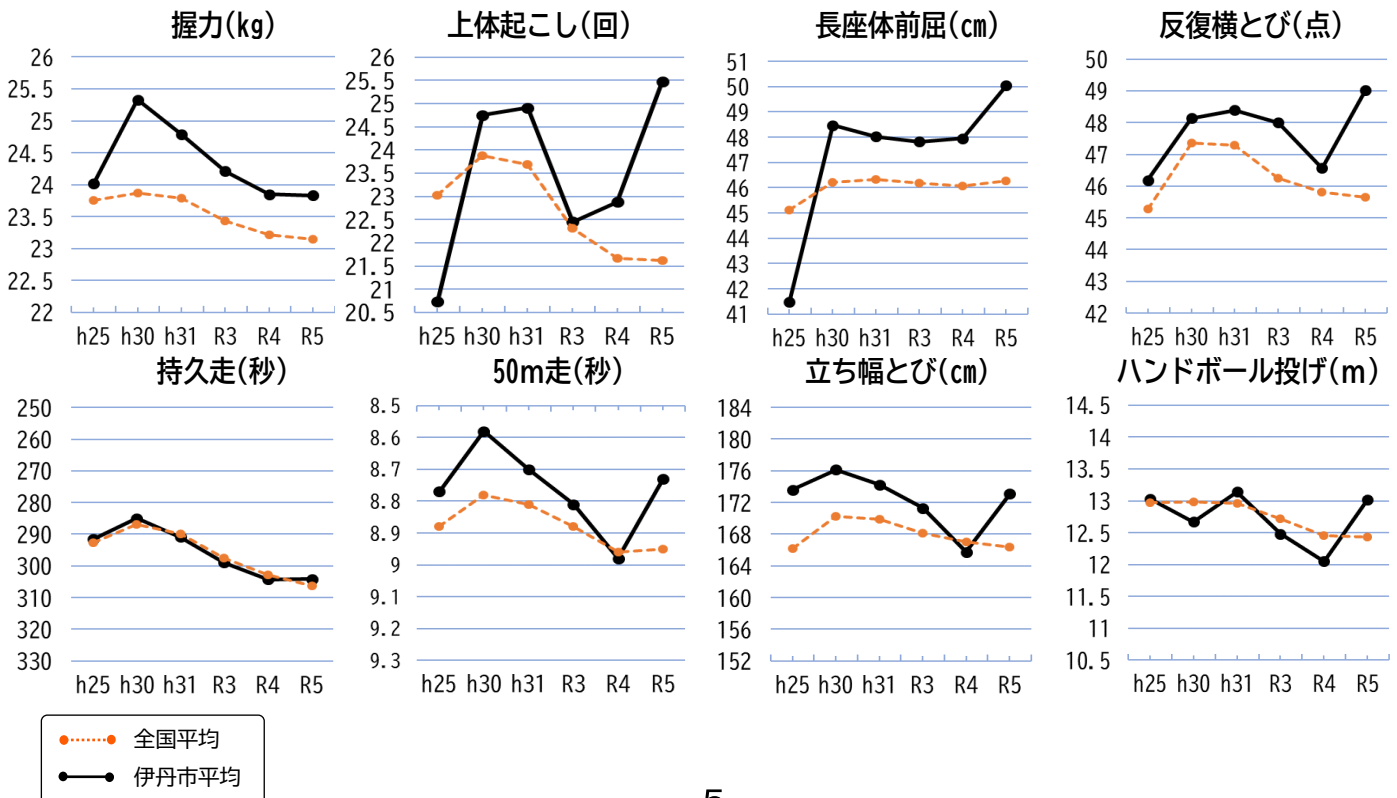
※体力合計点の分布状況



(2) 総合評価における分布状況

	26点以下	27~36点	37~46点	47~56点	57点以上
伊丹市	2.2%	8.2%	20.0%	32.0%	37.6%
全国	3.9%	15.2%	28.1%	29.1%	23.8%

(3) 種目別経年変化



Ⅲ 現状分析と対策

1 現状と分析

- ① 中学校で大きく体力が向上したのは、コロナ禍で制限されていた部活動が従来の形に戻り、**運動機会**や**時間が増加**したことが考えられる。
- ② 小学校では、男女とも「**20mシャトルラン**」に大きな課題が見られる。
- ③ 小・中学校ともに「**握力**」が低下傾向にある。さらに小学校は男女とも「**ソフトボール投げ**」も低下傾向にある。
- ④ 小学校は、ここ近年、体力合計点も**低下傾向**にある。

2 対策

① 自校の**状況把握**

- ・管理職をはじめ、**全職員**が職員会議等において自校の状況を把握し、課題解決に向けた取組を行う。

② 体育授業の**改善と工夫**

- ・サーキットトレーニング、補強運動を**意図的**、**計画的**、**継続的**に取り入れるなど、**運動量を確保**する。
- ・授業において**P D C A**サイクルを用い、評価と改善をこまめに行う。
- ・**I C T**を活用し、自分や集団の動きを確認したり、見本の提示を行ったりする。

③ **運動機会の確保**

- ・業間休み等において、**外遊びを推奨**する。
- ・委員会活動などで**イベントの設定**をする。
- ・体育の宿題等による**運動の日常化**を図る。

④ **家庭・地域との連携**

- ・体力の現状を学校運営協議会や保護者に**積極的に発信**する。

⑤ **教員の指導力の向上**

- ・校内研修等において、子どもたちの**課題改善に資する研究**を行う。
- ・子どもたちが**力を出し切れる事前指導**や**測定方法**について、**研修**や各校での**情報交換**を行う。